

会 議 録

会議の名称	見沼中学校区義務教育学校開校準備委員会 第4回通学部会
開催日時	令和2年6月17日(水) 開会：午後6時30分・閉会：午後7時25分
開催場所	総合福祉会館 第3研修室
出席者 (委員)名 氏	草野和文、吉永孝、大久保明浩、永沼竹彦、木元貞夫、清水乃理子、鈴木道子、高澤美香、武井理
欠席者 (委員)名 氏	青木仁、森田裕也、新藤雄作、長島宏
事務局	諸貫学校教育部長、久積、藤野
会議内容	1. バスの運行ルート 2. 通学路
会議資料	・資料1 スクールバス 運行ルート ・資料2 荒木小PTA通学路意見集約
その他必要事項	傍聴者なし

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	開会
部会長	あいさつ
部会長	さっそくだが、協議に入らせていただく。スクールバスの運行ルートについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>本日の資料は、資料1のスクールバス運行ルート（案）と資料2荒木小PTA通学路意見集約となる。前回の通学部会の意見をもとに再度現地確認を行ったことを報告する。</p> <p>まず緑線①北河原・酒巻ルートของバス、①－4北河原小学校前のバス停についてもともと循環バスの停留所を設置していたが、通りが激しいことと中の道はマイクロバスが通行できるのではないかということで確認したところ最終的にはバス会社の調査が必要であるとは思いますが、通れるのではないかと判断した。①－3十王堂前から一旦県道に出て、もう一度裏道に入り、小学校を回ったところを停留所に設定した。</p> <p>次に黄線②下中条ルートは老人福祉センターを南下するルートとした。</p> <p>次に青線③須加ルートだが、県道を南から北へ安全に渡る箇所がないため県道の一本南の道路に停留所を設定したいと思うが、具体的な停留所については協議したい。</p> <p>続いて③－4須加集会所前だが羽生境に子どもがいるということでそこから緑風苑を循環するルートを設定した。</p> <p>続いて赤線④荒木ルートだが、南大通り沿いでは車の通りが多いので荒木六本木がよいのではないかという意見があったため事務局で現地確認を行ったところそれほど通りは激しくなかった。またPTAの通学路検討の意見の中で荒木1区のバイパス南</p>

	<p>の子供は現在ヒロショウセレモニーまで保護者が送迎しているようだ。その子たちが南大通りを渡ることを考えるとバイパスの南に停留所をかまえ一箇所に集まるのがよいのではないかと思う。</p> <p>次に須加11区のバス停だが、通学路と合わせて確認したところ白川戸と比べて集落の距離に差はあるが状況としてはよく、また別に再編を進めている中央小学校・星宮小学校において星宮小学校の皿尾地区は現在中央小に通っている子どもの通学距離を勘案し、通学部会において徒歩とする素案をまとめている。事務局としては全市的な視点である程度の基準を設定したいと考える。このことについては地元の意見を聞きながら進めていきたい。バスの運行ルートについては以上とする。</p>
部会長	<p>事務局より委員の意見をを受けて現地調査をした提案があった。バスの運行ルートについて意見があるか。小学校区ごとに分かれて協議をお願いしたい。</p>
各委員	<p>小学校区ごとに協議（約15分）</p>
部会長	<p>それでは意見をお願いしたい。</p> <p>まず①北河原・酒巻ルートについて北河原小学校区はいかがか。</p>
A委員	<p>ルートとしては問題点はないが、①-4北河原小学校前のルートの神社の隣の土地は個人のお宅であるため気になった。</p>
部会長	<p>それでは、②下中条ルート、③須加ルートについて須加小学校区はいかがか。</p>
B委員	<p>須加11区の児童のバスの乗車については検討中とのことなのでルートについては老人福祉センターのルートで利根大堰から降りてきて橋を渡るところがあるが朝の時間帯で渋滞もあるだろうからバスが曲がるのが難しいのではないか。須加ルートについても利根大堰から降りてきて県道を通って曲がるのが難しいのではないか。</p>

部会長 C 委員	<p>では荒木ルートについて、荒木小学校区はどうか。</p> <p>荒木六本木についてバス停の提案があったが、写真を見てみたところバスのUターンができそうにない。神社の敷地を含め再チェックをお願いしたい。</p>
部会長 C 委員	<p>④で示してあるバス停ではなく六本木のバス停ということか。</p> <p>はい。</p>
部会長	<p>では各学校はルートについては問題ないということでよいか。</p> <p>意見の出たバス停については再度事務局で検討をお願いしたい。</p> <p>次に通学路について事務局の説明をお願いする。</p>
事務局	<p>資料2の荒木小PTA通学路意見集約については地区ごとに見沼中学校までの通学路について要望を受け地図にまとめた。赤い線がそれぞれの通学路、青い丸が歩行者信号等設置要望、青い×は横断歩道設置要望、黄色の点線は危険箇所である。荒木小学校の東には街灯設置要望と道が悪いため舗装の要望、見沼中学校の県道の西側の横断歩道に信号設置要望、さらにこども園の周辺は道が細くなっているためグリーンベルトの設置要望があった。北宿橋にはガードレールがあるが、子供が覗き込まないような対策の要望も出た。防災安全課と警察署に行き、令和4年4月の見沼中学校区義務教育学校の開校について説明し学校の前および荒木の交差点の右折の箇所に押しボタン式の信号設置の要望を話した。皆さんの意見を聞きながら改善していきたい。通学路については以上である。</p>
部会長	<p>事務局より要望についての説明があったが、意見をお願いしたい。</p>
C 委員	<p>行田こども園の前の道は、砂利道のようなので危険ではないか。水路沿いに出た方が行きやすいという話を聞いた。</p>
事務局	<p>現地確認を行う。</p>
部会長	<p>他に意見はあるか。先程の意見は元の荒木小学校区のことであつたと思うが、他の学校区では何か要望があるか。</p>

D 委員	北河原小学校区で住宅地を通るところがあるが、バスについてはどのくらいの大きさと乗車人数なのか。またバス停の表示はされるのか。
事務局	バスの種類についてはマイクロバスを予定していて、幅が2 m、長さが7 mでそれが標準の規格のようである。
D 委員	何人乗りか。
事務局	27人乗りである。またバス停の表示について、他の先進地を見てみると利用している人及び地域の人知っていればよいということでバス停の設置をしているところは少ない。本市も維持管理の面から大々的な設置は今のところ考えていない。
部会長	荒木小学校区で一番課題箇所が多いと思うが、他に荒木小学校区で意見はあるか。
C 委員	中学校の近くにスクールゾーンのようなものは作れるか。スクールゾーンまではいかないまでも利用制限ができないか。水路沿いでは交通量は多くないが、スピードを出す車がいる。そのため学校の近くにスクールゾーンができるのであればお願いしたい。
事務局	スクールゾーンは難しいが、学校や幼稚園、病院などでは区域を区切り、ゾーン30を設定したことがあった。そのような要望があることは把握しておきたい。横断歩道や信号機の設置にしても学校の周りは優先度が高いと聞いている。県道には歩道があるため、渡るところを決めていくのがよいと思う。それに関しては協議を進めていきたい。
部会長	安全対策については最終的に意見をまとめてPTA組織や学校で要望を聞くという流れでよいのか。
事務局	通学部会でまとめることができれば意見を絞っていきたい。また通学路が決まってくれば、市や県の交通安全対策において令和4年4月の開校になると令和3年度の事業で行う必要がある。令和3年の秋頃には橋の欄干を高くする、道路への安全対策というようなことはその時期を目安に決めていければと思う。

<p>部会長</p>	<p>他に意見がないようなので、意見をまとめていきたい。まずバスの運行ルートについては事務局の提案どおり特に問題はないが、北河原小学校区の運行ルート①－４については神社のところが個人宅であるということ、下中条ルートでは老人福祉センターの橋を曲がるところが難しいということ、須加ルートについては県道にでて左折するところが難しいということから現地調査を行ってほしい。荒木小学校のルートでは六本木のバス停について現地調査をし、再検討してほしい。通学路については子供たちの安全面を考えたいのでスクールゾーンの要望がでた。また荒木小学校のところで地元のPTAにも聞いてみるとこども園のところからではなく水路沿いからでたほうが安全なのではないかという意見もでた。事務局の方で現地調査を行い再提案したいと思う。バス停の表示については今のところ予定はしてないが循環バスに関しては表示されている。バスに関しては27人乗りで幅が2m、長さが7mのマイクロバスである。本日予定していた審議については以上である。</p>
<p>事務局</p>	<p>次回の会議日程を確認したい。7月15日（水）午後6時30分 総合福祉会館第3相談室でよろしいか。</p> <p>閉会</p>